



松北だより「笑顔」

第50号

平成28年12月15日(木)

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉

【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】

【やる気・本気・根気】

12月 怒らない、怒らない、… カチンと頭に來たら、

「1年生・2年生・3年生・4年生・5年生・6年生」と

指折り唱えて、いろんな友達顔を思い浮かべよう

— 今月のめあて、ちょっと長過ぎて、はみ出しちゃいました。 —

松ヶ江北小学校区ならでは！

松ヶ江北小学校区は、海あり山あり、田畑あり緑ありで、実に豊かな自然環境に恵まれています。しかし、それにも増していつも感じるのは、学校を温かく見守ってくださる地域の方々の愛情、組織を挙げて学校を応援してくださる絶大な協力体制などの素晴らしさです。

そうです、豊かな自然環境もさることながら、素晴らしい人的環境に恵まれているというのが、“松ヶ江北小学校区ならでは！”のよさではないかと思うのです。

11月29日(火) 今津地区合同防災訓練

今津地区と一部の畑地区の皆様のご参加の下、地震・津波を想定した防災訓練が行われました。平日昼間にもかかわらず、参加者は60名以上。集合場所とした本校の理科室が、地域の方々に満杯になりました。当日は、6年生が「こころの劇場」というミュージカル鑑賞等の校外学習に出ていたのをはじめ、

1年生は、あけぼの幼稚園年長「すみれ組」の皆さんを招いての「あきいっぱいフェスティバル」、3・4年生は、**meiji** から栄養士さんを招いての、牛乳の栄養等をテーマとした「“食育”出前授業」ということで、この合同防災訓練には、2・5年生のみ参加させていただきました。18名の子どもたちを見る地域の方々の目の、それはそれは優しいこと、本当に嬉しく思いました。

その後、ご希望される地域の方々を、学校のすぐ北西にある新門司墓苑にご案内しました。ここが、大きな津波を想定した際の松北の避難場所です。

各教室からでもわずか5分程度で、全校児童が到着できます。海拔高度30メートル程度はあるでしょう、3階建校舎の本校の屋上をしっかりと見下ろすことができます。

大地震が起きて、津波の襲来が予想される場合、本校の子どもたち79名は、15名の職員と共にこの場所に避難しておりますので、どうぞ、お知りおきください。放課後児童クラブの建物のすぐ裏手になります。

12月8日(木) 2年生活科「松北まちたんけん」学習発表

西迎寺さん、善教寺さん、蔵本商店さんなど、せっかく地元のことを取材した学習発表でしたので、地域の方々にご参加を呼びかけてくださるよう、何名かの町内会長さんなどにお声かけをしていたところ、当日、40名以上もの地域の方々が駆け付けてくださいました。その中には、現在はお子様もお孫様も本校に通ってはおられないという方も多数いらっしゃいました。本当にありがたい限りです。お陰様で2年生の教室は、予想を大きく上回る方々で超満員。9名の子どもたちの一生懸命の発表に、大きな拍手やご声援、ご感想などもたくさんいただきました。本当にありがとうございました。

目指していた「子どもたちが本気で取り組む学習」が少しでも実現できていたならば嬉しい限りです。

＜あとがき＞

もっともっと子どもたちを適切に鍛え、一人一人の子にしっかりと力をつけていかなければ！ということを痛感している今日この頃です。